

プレイヤーライン

不明

1953年05月

1 よろしいでしょうか。皆さん、いま語られたことが真理だと信じますか？ 信じますか？

わたしが証してきた主の御使い——その方が、わたしを「人々のために祈りなさい」と遣わされたのだと、あなたは信じますか？

わたしは、「癒すため」に来たのではありません。「祈るため」に来たのです。

そして「信仰の祈りは病める者を救い、主ご自身がその人を起こしてくださる」のです。

わたしではありません。神ご自身です。

皆さんがただ信じ、そしてわたしが心から祈るとき、主は働かれます。

あなたは、「いま、癒される」と信じますか？

たとえ聖霊があなたに一つも語られなかったとしても、それでも「真理だ」と信じますか？

そうでしょう？

会衆の皆さんも同じように信じますか？

それなら、どうか深く敬虔な心でお待ちください。

ビリー、では導いてください。

さて、あなたは信じますか？

神があなたをお癒しになると信じますか？

あなたがここに来られたのと同じように、わたしも真剣です。

神もご存じです。

あなたが癒されたいと願い、わたしもまたそう願っています。

では伺います。あなたのご病気は？

——「背骨の関節炎です」

ええ、そうですね。あなたの背骨には関節炎があります。

わたしは、それをあなたが言う前から知っていました。

神がわたしの証人です。

あなたがここに歩いて来られる前から、

あなたの状態は示されていました。

しかし、これ以上その話をする必要はありません。

大切なのは、もしわたしがあなたのために祈るなら、神があなたを癒してくださると信じますか？

——「はい、信じます」

それなら、こちらへ。

2 「さて、天の父よ、ここにあるのは私にとって新しい働きですが、私はあなたが命じられた通りにいたします。

あなたはこう言われました——『人々を信じるところへ導き、そして病める者のために祈りなさい』

い』と。

もし彼らが信じ、そして私が真心から祈るなら、どんな病であっても、たとえガンであっても、その祈りの前には立ちおおせない、とあなたは言われました。

主よ、私はその結果に責任を負う者ではありません。

あなたこそがその責任を負われるお方です。

私は、あなたが命じられた通りに従い、この姉妹のために、彼女のすべての病が癒され、完全に良くなるように祈ります。

イエス・キリストの御名によって。アーメン。

神があなたを祝福してくださいますように、姉妹。

さあ、信じて帰りなさい。

ちょっと待って——

あなたは関節炎が癒されたと信じますか？

足を上げ下げしてみましよう。

今、癒されたと信じますか？

もちろん、あなたは癒されています。

ほら、癒されましたね。

皆さん、この姉妹に証ししていただきましよう。

『癒されましたか？』

——『はい、癒されました』

では、手をこう上げてください。

そう、真理ですね？

見てください。

これは“識別の賜物”によって起こっているのではありません。

信仰の祈りが、病を救ったのです。

主がしてくださったのです。

神があなたを祝福してくださいますように。

喜んで帰りなさい。

そして、もう二度と関節炎に悩まされることはありません。

さあ、兄弟、来てください。

神の臨在は、ここにおられないのではありません。

確かに“ここにおられる”のです。

主はご自分の望まれることを、どんなことでもおできになります。

真理そのものです。

ただ、信じなさい。

さて、この兄弟ですが……

あなたはご自分の病を知っていますね。

私が言わなくても分かっています。

けれども私は、言うこともできます。

信じますか？

神の賜物によって語っていると、信じますか？

——『はい』

あなたは“胃の病”です。

そうですね？

手術を受け、大きな部分を切除されましたね。

その原因は潰瘍で、その潰瘍がまた戻ってきています。

そしてあなたには、続けている習慣があります——喫煙です。

ニコチンが胃に直接入り、潰瘍を刺激し続けています。

さあ、すべて手放す気がありますか？

それなら、行きなさい。

主イエスの御名によって癒されなさい。

アーメン。

皆さん、「主をおほめしよう」と言いましょう。

さあ、次の姉妹。

言わなくても分かりますね。

ご自身でよくご存じでしょう。

でも、私に言ってほしいですか？

——結核ですね？

そうでしょう？

それなら、癒されに行きなさい。

さあ、次の方。

兄弟よ、

わたしがあなたに何かを言うか言わないかは問題ではありません。

大切なのは、“私が祈るなら、神があなたを癒してくださると信じるかどうか”です。

主イエスよ、この兄弟を癒してください。

彼には信仰があります。

癒されたいと願っています。

どうか健やかにしてください。

イエスの御名によって。

さあ、信じて進みなさい。

次の兄弟。

何も言わなくても良いのなら、来なさい。

主イエスよ、心から祈ります。

この男性を癒してください。

彼は真剣に来られました。

癒されたいと願っています。

どうかその願いを叶えてください。

イエスの御名によって、手を置きます。」

3 「主よ、私は心の真実を込めて祈ります。

どうかこの兄弟の心臓の病が、いま離れていきますように。

イエスの御名によって、これをお願いします。

アーメン。

神があなたを祝福してくださいますように、兄弟。

さあ、心から信じて帰りなさい。

次の兄弟、来てください。

もちろん、私はあなたのことを知っています。

あなたが長い間“神経の弱さ”で苦しんできたことも分かっています。

でも——今夜こそ、その苦しみが終わる夜になりましょう。

そうでしょうか？

主よ、どうか私の大切な兄弟に憐れみを与えてください。

この神経の弱さは、彼が生まれる前——父母から受け継いだものでした。

母上が神経質な方で、彼は生涯ずっと苦しんできました。

けれど主よ、今夜、これが終わる時となりますように。

主よ、この男性を癒すには“奇跡”が必要であると、私たちは知っています。

彼は、つまづきながらも、何とか信仰をつかもうと努めてきました。

主よ、どうか彼の小さな信仰を受け入れてくださり、

その信仰に報いて奇跡を起こし、

彼を癒してください。

そして、家へ帰る時には健やかになっていますように。

イエス・キリストの御名によって。

アーメン。

——そうです、これは“遺伝的な問題”でした。

あなたは生涯ずっと神経で苦しんできました。

あなたの母もまた、そうでした。

だからこそ、今夜、主が触れてくださったのです。

さあ、行きなさい。

そして“感謝すること”を始めてください。

私は信じています——今夜、神があなたを癒されました。

もう自分で頑張る必要はありません。

それから——

たばこには、もう二度と手を触れないことです。

主にお仕えしながら歩いていきなさい。

さあ、次はあなたです。

赤ちゃんの病について、言葉にしなくてもかまいません。

ただ、神が癒してくださると信じますか？

主イエスよ、この母と子を癒してください。

どうか今夜、美しい喜びの心で家へ帰ることができますように。

完全に健やかにしてください。

イエス・キリストの御名によって祈ります。

アーメン。

お母さん、

神があなたと赤ちゃんを癒してくださると信じて帰りなさい。」

4 「では、こちらへ来てくださいますか、姉妹。

もし私が心の底から神に祈るなら——

あなたは“信仰の祈りは病める者を救う”と信じますか？

実を言うと、私は少し緊張しています。(わかりますか?)

というのは、会衆の間で色々なことが起こっているのが見えているからです。

けれども、私はそれを胸に秘めています。

しかし今、私がしたいことは——

約束した通り、ここにいる全員のために祈ることです。

あなたは、神があなたを癒されると信じますか？

そして、あなたは知っていますね。

私はあなたの病が何であるか、すでに分かっています。

言わなくてもよいのです。

もし求めれば、神はあなたの人生のことをすべて示してくださるでしょう。

けれども、どうでしょう——

いま、ただ“癒しのための祈り”を捧げて、

そのまま良くなって帰ることにしましょう。

それで良いですね？

信じますか？

では、こちらへ。

主イエスよ、この姉妹を癒してください。

彼女が真剣であることを私は信じています。

手を置き、彼女が良くなるようお願い求めます。

主よ、今夜、聖霊がこの姉妹の病を御手に取ってくださいますように。

彼女が深刻な状態であることをあなたにご存じです。

どうか癒してください。

イエス・キリストの御名によって。

アーメン。

姉妹、信じますか？

あなたは癒されたと信じますか？

心臓の痛みは去り、もう戻ってこないと信じますか？

——ええ、それなら喜んで帰りなさい。

さあ、次の方。

姉妹、信じますか？

では頭を下げてください。

主イエスよ、この神経で苦しむ姉妹を癒してください。

今夜ここを出るときには、家に帰って健やかでありますように。

神の霊が彼女の上に臨み、二度と疑うことがなく、

完全に癒されますように。

私は神の御子の名によって手を置きます。

“信仰の祈りは病める者を救い、主がその人を起こされる”

あなたがそう言われました。

預言者エリヤも私たちと同じ人でしたが、

真剣に祈って雨を止め、

次の祈りで天が雨を降らせました。

主よ、私はキリストの十字架の功績により、

この姉妹の癒しを求めます。

アーメン。

神があなたを祝福されますように、姉妹。

喜んで帰り、癒されたことを信じ続けなさい。

さあ、次の患者さんを。

こちらへ、姉妹。

天の父よ、この女性を祝福してください。

今夜、家に帰るときには癒されておりますように。

もう苦しむことがありませんように。

イエス・キリストの御名によって。

アーメン。

姉妹、信じますか？

癒しを受け取りますか？

神が御言葉を裏付け、

「これは真理である」と示してくださるなら、

あなたには疑う権利はありません。

その通りです。

さあ、信じて良くなって帰りなさい。

神があなたを祝福されますように。」

5 「はい、こちらへ来てください。

さあ皆さん、できるだけ敬虔な心で見守ってください。

姉妹、あなたは信じますか？

私がある病があるか、言わなくても分かっていますね？

ええ、その通りです。

あなたを苦しめているのは“関節炎”ですね。

そして女性特有の病。

さらに脇腹の痛み——これは脾臓の問題から来ています。

まるで身体中が痛んでしまっている状態です。

けれども、大切なのはただ一つ。

“神があなたを癒されると信じることができるか”です。

では、こちらに来てください。

主イエスよ、心からこの女性の癒しを求めます。

彼女は、自分の力では決して癒されないことを知っています。

ですから私は、母が子に触れるように手を置き、

イエス・キリストの御名によって

どうか彼女を癒してくださいと願います。

主よ、祈る私の心を、あなたはご存じです。

アーメン。

神があなたを祝福されますように、姉妹。

喜んで帰りなさい。

心も体も軽くされて。

さあ、あなたは信じますか、姉妹？

心の底から？

あの小さな本は読みましたね？

気に入ってくださって嬉しいです。

さて――

あなたの病について、私はすべて知っています。

でも、私が神に祈れば、あなたは良くなると信じますか？

癒しを受け取りますか？

では祈りましょう。

天の父よ、

この姉妹の背後にある“暗い影”をあなたはご存じです。

どうかこの恐ろしい病が今夜取り去られ、

二度と彼女に戻ってこないようにしてください。

イエス・キリストの御名によって祈ります。

アーメン。

姉妹、あなたは自分の病を分かっていましたね。

――癌でした。

しかし、もしあなたが“癒された”と信じるなら、

もうそれで良いのです。

神があなたと共におられます。

次はこの小さな男の子ですね。

なんて可愛らしい子でしょう。

坊や、ちょっと聞かせてね。

主イエスさまが、あなたを癒してくださると信じる？

——お母さんですね？

お母さん、もし私に何かできることがあるなら、

私はどんなことでもします。

私にも子どもがいますから、その気持ちはよく分かります。

でも私は、

すでに癒しを成し遂げてくださった“お方”を指し示すことしかできません。

あなたの信仰が、その方から引き出すのです。

さあ、坊や。

とてもつらかったね。

こっちを見てごらん。

イエスさまがあなたを良くしてくださるよね？

そうだね、信じるよね？

兄弟ブラナムが心からイエスさまにお願いしたら、

心臓の病が治って、元気になれるって信じる？

うん、良い子だ。

じゃあ、ここへ来て、わたしにもたれてごらん。

主よ、憐れみ深い父よ。

この小さな身体のこの痛々しい状態を見てください。

あなたのしもべとして、私は祈ります。

どうかこの子を癒してください。

家に帰るときには元気にされていますように。

イエス・キリストの御名によって、この子を祝福します。

アーメン。

その通り、お母さん——

「主よ、信じます。」

その信仰でよいのです。

坊や、神さまがあなたを祝福されますように。

さあ、お母さん、連れて帰ってあげてください……」

(録音欠落)

6 「……この姉妹に手を置きながら、

主よ、私は心の底から“信仰の祈り”を捧げています。

祈りの言葉は長くなくても構いません。

あなたは、多くの言葉ではなく、

“真実な心”をご覧になるお方だからです。

主よ、この姉妹を癒してください。

イエスの御名によって願います。

アーメン。

神があなたを祝福されますように、姉妹。

あなたは癒され、良くなっていきます——そう信じますね？

ええ、その通りです。

さあ、次の姉妹。

あなたは心から信じますか？

主があなたを癒されると信じますか？

では、私の信仰とあなたの信仰を合わせ、

短く祈りましょう。

長い祈りである必要はありません。

“あなたも、私も、主の御前で信じる”——それが大切です。

さあ、こちらに来てください。

天の父よ、

私はあなたのしもべであるこの姉妹の手に手を置き、

癒しを求めます。

今夜ここを出るときには、

完全に癒されておりますように。

あなたの御子、イエス・キリストの御名によって祈ります。

アーメン。

さあ、心から信じながら帰りなさい。

歩くたびに、“主よ、癒して下さりありがとうございます”と

感謝を告げなさい。

感謝が、信仰を強めます。

兄弟、あなたは信じますか？

天の父よ、この兄弟を癒してください。

今夜ここを出るときには、健やかでありますように。

この杖がもう必要なくなりますように。

完全に良くなりますように。

イエスの御名によって祈ります。

アーメン。

神があなたを祝福されますように。

あなたは、信じれば必ず癒されます。

信じますか？

ええ、ならば行きなさい。信じて歩みなさい。

次の姉妹。

心から信じますか？

主イエスよ、この姉妹を癒してください。

神の力がこの女性の上に臨み、

ここを出るときには健やかでありますように。

アーメン。

神があなたを祝福されますように。

心を尽くして信じながら帰りなさい。

そして——この小さな男の子の上に、主がおられますね。

信じますか？

あなたは、つい今しがた“イエスを個人的な救い主”として受け入れましたね。

栄光がまだあなたの上に輝いています。

主イエスよ、この母と子を祝福してください。

今夜ここを去るとき、

二人とも健やかでありますように。

真心から祈っている、ここにいる何百という人々の祈りと合わせて願います。

イエスの御名によって。

アーメン。

神があなたがたを祝福されますように。

信じて進みなさい。

必ず良くなります。」

7 「はい、さあこちらへ、小さな姉妹。

あなたは心の底から信じますか？

まあ……そんな若さで、そのような腎臓の病を持っているなんて。

どれくらい前からその腎臓の問題があるのですか？

……そうですか。

おいくつですか？

……なるほど。

主があなたを癒されると信じますか？

ええ、良いですね。さあ、来てください。

主イエスよ、この少女を癒してください。

今夜ここを出るときには、完全に健やかになりますように。

神の御子イエス・キリストの御名によって、この祝福を祈ります。

アーメン。

さあ、喜びながら帰りなさい。

信じて進みなさい、姉妹。

その病はあなたから離れていきます。

さて、姉妹、信じますか？

天の父よ、

今夜ここにいるこの姉妹を祝福し、

イエス・キリストの御名によって、

完全に癒されて帰ることができますように。

その御名によって祈ります。

アーメン。

姉妹、癒しを受け取りましたか？

なら、感謝しながら帰りなさい。

何も“奇跡が見えない”ように思えることもあるでしょうが、

ただ“その瞬間に”現れていないだけです。

神はどこでも、いつでも働かれます。

その場で信じれば、主は働かれます。

そう信じますね？

人々は、確かに癒されています。

ただ——神を信じ続けなさい。

では、次の姉妹。

心を尽くして信じますか？

主よ、この姉妹を癒してください。

信じる者として手を置き、

彼女の信仰をあなたが確かなものとしてくださり、

良くして下さいますように。

イエスの御名によって祈ります。

アーメン。

さあ、神に感謝しながら帰りなさい。

神があなたを祝福されますように。
次の姉妹。
心から信じますか？
主よ、この細い身体で苦しむ姉妹のために祈ります。
今、あなたの助け以外に希望はありません。
どうか、どうか彼女を助けてください。
あなたのしもべの祈りが御前に届きますように。
イエスの御名によって祈ります。
アーメン。
神があなたを祝福されます。
信じながら、喜んで帰りなさい。
主は聞いておられます。
さあ、次にこの女性ですが——
少し耳が不自由ですので、
皆さん、どうか頭を下げた祈りの姿勢を保ってください。
主イエスよ、
どうかあなたの御霊がこの女性の上に臨み、
完全に癒してください。
悪しきものが離れ、追い払われますように。
イエス・キリストの御名によって。
姉妹、信じますか？
私の声は聞こえますか？
どちらの耳が聞こえにくかったのですか？
今は聞こえますか？
これでどうですか？
——聞こえるのですね。
これでどうですか？
——はい、よく聞こえますね。
すばらしい。
神があなたを祝福されますように。
心から信じて進みなさい。
あなたは聞こえるようになりました。
兄弟、神があなたを祝福されます。

皆さん、頭を下げて祈りの姿勢を保ってください、ありがとうございます。」

8 「はい。赤ちゃんですね？そうです。あなたは神がこの子を癒してくださいと信じますか？主イエスよ、どうかこの幼い赤ちゃんを癒してください。

今夜ここを出るときには、健やかにされていますように。イエス・キリストの御名によって、この子を祝福します。アーメン。

神があなたを祝福されますように、姉妹。

さあ、次の姉妹。心から信じますか？主があなたを癒してくださいと信じますか？ええ、そうです。あなたはとても神経が張りつめ、胃の調子も悪く、

全身が不安と緊張で乱れてしまっていますね。主イエスよ、どうかこの姉妹を癒してください。ここを出たときには良くなっていますように。イエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン。神が祝福してくださいますよ。さて、姉妹——ここから大切なのは“行動”です。信仰がありますね？

では、その信仰を働かせなさい。“行いのない信仰は、霊のない体のように死んでいる”と御言葉に書いてあります。信じたなら、癒された者として行動しなさい。

そうすれば神が祝福してくださいます。

次は……坊やですね。あなたは神がこの子を癒してくださいと信じますか？

信じれば、主はそうしてくださいます。主イエスよ、この小さな男の子を祝福します。大平原を越え、長い旅をしてここに来ました。しかし、あなたはここにおられ、この子を癒すことのできるお方です。どうか癒してください。そして、良くなった姿で戻り、“神が癒された”と証しできるようにしてください。この忠実な母親も祝福してください。どうか彼らが求めている祝福をお与えください。

イエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン。姉妹、あなたは長い間、この癒しを待ち望んでいましたね。遠くから来られました。これからは、ただ信じて進みなさい。癒しはあなたのものです。

神があなたを祝福されます。

姉妹、信じますか？神よ、どうかこの姉妹を癒し、今夜ここを出るときには、

喜びに満ちておられますように。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

祝福がありますように、姉妹。信じて進みなさい。神が働いてくださいます。

さあ、次の姉妹。心を尽くして信じますか？天の父よ、この姉妹を癒してください。私は彼女のためにあなたの祝福を求めてここにおります。あなたの御子イエスの御名によって祈ります。アーメン。全身で信じながら帰りなさい。主が必ず良くしてくださいます。

さて——赤ちゃんのためにも、そしてご自身のためにも信じますか？では祈りましょう。主イエスよ、この母と子を祝福してください。今夜、二人とも健やかで帰ることができますように。あなたの祝福が二人の上にとどまりますように。

イエスの御名によって祈ります。アーメン。信じますか？ええ、ならば喜びながら帰りなさい。幸いが伴います。」

9 「はい、どうぞこちらへ、姉妹。

心の底から信じますか？

今、少し前にもこのプラットフォームに出て来られましたね？

お二人とも？

——そうですか。

さて、あなたの病は何でしたか？

……ええ、静脈瘤……

ですが、それだけではありませんね。

少し待ってください……

あの女性と関係がありますね？

そこに座っているあの方……

あれは、あなたの義理のお母さんか何かではありませんか？

——その通りですね。

彼女は“ガン”を患っておられますね？

今、心に触れたのはそのことでした。

——あなたです、姉妹。

そう、あなたです。

立ち上がりなさい。

神があなたを祝福されますように。

私はてっきり“ガンの方”だと思っていたのですが……

あなたも、癒しを求めておられるのですね？

信じますか？

その“腫瘍(しゅよう)”も、

信じれば離れていきます。

胸の病も——

主があなたを癒してくださると信じますか？

ご自宅に帰って、良くなると信じますか？

——ええ、信じますね。

さあ、兄弟、あなたも信じるなら

家に帰って癒されなさい。

神が祝福してくださいます。

天の父よ、

どうかこの女性を癒してください。

今夜ここを出るときには、

健やかにされていますように。

イエス・キリストの御名によって祈ります。

アーメン。

神があなたを祝福されます。

心を尽くして信じて帰りなさい。

姉妹、信じますか？

主イエスよ、

どうかこの女性を癒し、

家に帰る時には良くなっておりますように。

主イエス・キリストの御名によって祈ります。

アーメン。

神があなたを祝福されます。

心を尽くして信じて進みなさい。

姉妹、信じますか？

主イエスよ、

どうかこの女性を祝福し、

家に帰るときには癒されておりますように。

私が彼女を祝福するにあたり、

イエス・キリストの御名によって祈ります。

アーメン。

神があなたを祝福されます。

信仰を持って進みなさい。

主がその願いを叶えてくださいます。

信じますか？

では、こちらへ、姉妹。

心の底から信じますか？

主イエスよ、

この女性を祝福してください。

家に帰るときには健やかでありますように。

あなたのしもべとして、

この祝福をイエスの御名によって祈ります。

アーメン。

さあ、心を尽くして信じて帰りなさい。

主があなたを良くしてくださいます。」

10 「あなたは信じますか、兄弟？

神があなたを癒してくださると信じますか？

主イエスよ、

私はこの兄弟のために祈ります。

どうか今夜ここから家に帰るときには、
回復へと向かい、完全に癒されますように。
イエスの御名によって祈ります。

アーメン。

神があなたを祝福されますように、兄弟。
さて、兄弟、心の底から信じていますね？
ええ、分かりました。

今、あちら側で“何かが触れられた”のを感じました。

何であるかは分かりませんでした—but

あなたの腎臓の病、

そして他の問題も

消え去りました。

もう心配はいりません。

信仰を持ちなさい。

兄弟、あなたも信じたいですか？

今している“悪い習慣”をやめたいですか？

タバコをやめたいのですね？

では、行きなさい。

あなたの罪は赦されました。

主イエスのお名前によって行きなさい。

次の兄弟、こちらへ。

主なる神よ、

どうかこの男性を癒し、

健やかにしてください。

家に帰るときには癒されておりますように。

イエス・キリストの御名によって祈ります。

アーメン。

友よ——

祈りの列に来る前に、

まず罪を告白しなさい。

分かりますね？

さあ、神を信じなさい。

信じますか？

ああ、主はここで大きなことができます……。

さて、祈りのカード「X」を持っている人は？

何人いますか？

手を挙げてください。

ああ、そちらですね？

最後の一枚ですか？

では、「X」のカードを持っている方は

次にこちらへ来てください。

続けて並んでください。

さあ、心から信じなさい。

兄弟、来てください。

あなたは、私が神の預言者(しもべ)であると信じますか？

あなたと私は初対面ですね？

人生で会うのは今日が初めてです。

その通りですね？

神があなたの病を私に示すことができると

信じますか？

あなたは若い男性ですが——

関節炎があります。

そうですね？

もし私が「イエスがあなたを癒された」と言えば、

信じますか？

では——

主はあなたを癒されました。

行きなさい。

神があなたを祝福されますように。

健やかに歩みなさい。

そうでしょう？

今、心が変わったでしょう？

違いが分かりますね？

あなたは癒されました。

行きなさい、喜びながら。」

主イエスよ、この男性をどうか癒してください。

今夜ここを去るときには、完全に健やかな体となっていますように。

イエス・キリストの御名によって祈ります。

アーメン。

神があなたを祝福してくださいますように。

今、喜びながらお帰りなさい。

心を明るくして。

あなたは信じますか？

いのちの与え主、あらゆる良き賜物をくださる全能の神よ。

この“耳を聾にする霊”が、この婦人の耳を塞ぎ、
福音を聞けないようにしています。

サタンよ、

主イエス・キリストの御名によって命じる。

彼女から出て行け。

私の声が聞こえますか？

どれくらいそうだったのですか？

私の声が聞こえますか？

……(テープの空白)……

三年間、その耳がそうだったのですね。

今は聞こえますか？

「アーメン」と言ってみてください。

「私は主を愛します」と言ってください。

(婦人はブラナム兄弟の後について繰り返す)

さあ、行きなさい。

神があなたを祝福してくださいますように。

さて、これでよろしいですか？

あなたは「何が悪いのか言ってください」と言いましたね。

私はお伝えしました。

その通りでしょう？

では、今ご自分が癒されたと信じますか？

信じて受け取り、

主の御名によって歩み続けなさい。

さあ、皆で「主を賛美します」と言いましょう。

(会衆:「主を賛美します!」)

神はここにおられます。

神は憐れみに満ちておられます。

神はあなたがた一人ひとりをご存じです。

そして今すぐ、

あなたが信じるなら、全員を癒すことがおできになります。

信じますか?

心から信じなさい。

神に信頼しなさい。

神が成してくださいませ。

これは先ほどよりも、さらに臨在が強く感じられます。

アーメン。

確かにそうです。

私には今、何が起こっているか見えます。

神はご存じです。

人々は次々と通ってきますが、

実際には、その必要すらないのです。

さあ、兄弟、来なさい。

耳の聞こえない男性が来られました。

頭を下げてください。

サタンよ、

この男性を縛ってきた悪しき者よ、

主イエス・キリストの御名によって命じる。

出て行け。

この人は福音を聞くことができない。

神の言葉を聞くことができない。

あなたはこの人を奪い、

事故に遭わせて殺そうとしていた。

だが今、

私は神のしもべとして立つ。

御使いを通して授かった神の聖なる賜物によって、

おまえに挑む。

サタンよ、

おまえは暴かれた。

主イエス・キリストの御名によって、出て行け。

……私の声が聞こえますか？

今は聞こえますか？

はっきり聞こえますか？

「アーメン」と言ってみてください。

「私は主を愛します。」

完全に正常です。

完全に癒されています。

どれくらいその状態だったのですか？

両耳でしたか？

こちらの耳ですか？

今は正常に聞こえますか？

では、ささやき声で言いますから聞いてください。

——「私は主を愛します。」

——「神を賛美します。」

あなたは癒されました、兄弟。

あなたは少し神経も弱っていましたね？

そうでしょう？

私は、あなたがあの時…

その状態を見ました。

それもまた、

癒されています。

主に感謝しなさい。」。

12 「さあ皆さん、ご一緒に“神に感謝します”と言いましょ。

あなたは信じますか、姉妹？

主イエスよ、

どうかこの小さな姉妹を癒してください。

ここを出るときには、完全に健やかになっていますように。

イエス・キリストの御名によって祈ります。

アーメン。

さあ、心から信じて行きなさい。

あなたは信じますか、姉妹？

主イエスよ、
この女性を癒してください。
今夜、この講壇を通り過ぎるとき、
どうか彼女が完全に癒されて帰ることができますように。
イエス・キリストの御名によって祈ります。
アーメン。
神があなたを祝福されますように。
信じて行きなさい。
信仰を持ちなさい。
若いお嬢さん、あなたも信じますか？
天のお父さま、
どうかこの娘さんを癒してください。
私はあなたのしもべとして、
この尊い魂の上に手を置き祝福しました。
どうか、イエスの御名によって完全に癒されますように。
アーメン。
さあ、心から信じて行きなさい、姉妹。
さあ、こちらへ。
あなたは全心で信じていますね？
主イエスよ、
この姉妹を祝福し癒してください。
今夜ここを出るときには、
完全に健やかになっていますように、
イエス・キリストの御名によって祈ります。
アーメン。
あなたは長い間、願ってきましたね。
でも今——それはあなたに起こりました。
だから信じて進みなさい。
神が祝福してくださいます。
次の方、来てください。
姉妹、あなたのご自分でも分かっていますね。
あなたの問題は——
目です。

あなたは視力を失いつつあります。

けれど、神が癒してくださると信じますか？

主イエスよ、

どうかこの少女を癒してください。

彼女の視力が失われることのないように。

盲目の霊よ、

この少女から離れよ。

私は、私が仕えるイエス・キリストの御名によって祈ります。

この子の視力が守られますように。

アーメン。

神があなたを祝福してくださいますように、

小さな姉妹。

信じて行きなさい。

信じるなら——

あなたは決して盲目にはなりません。」

13 「さあ、姉妹、こちらにいらっしやい。

あなたは全心で信じていますね？

ああ、どれほど大変な毎日を過ごしてきたことでしょう。

毎日、戦い続けてきたのですから。

あなたが今、越えねばならない最も厳しいもの——

それは“神経の弱さ”です。

そうです、あなたには心の苦しみ、神経の悩みがあります。

そして、いつも物を落としてしまうでしょう？

この前も、台所の流しの前で、

お皿を落としかけているのを見ましたよ。

けれど今——

神があなたを癒すためにここにおられます。

それを信じますか？

主イエスよ、

この女性を縛っている悪しき霊を、どうか追い出してください。

今夜、この姉妹から離れ去りますように、

イエスの御名によって祈ります。

いいですか、姉妹。

少し聞いてください。

あなたは自分を“しっかり保つ”ことができずにいるのです。

サタンはあなたに、「おまえは正気を失う」とささやきます。

その道を進み続ければ、本当にそうなってしまいます。

でも、ここを見てください。

よく見て。

あなたは自分をしっかり保たなければならない。

そうでなければ、神の祝福が来ても、

この建物を出る前にサタンは「あれは何でもなかった」と囁くでしょう。

すると、あなたはまた元に戻ってしまう。

ですから——

まず心の土台をしっかり立てなければなりません。

“癒された”と信じるなら、

そのように歩き始めなければいけません。

信じていますか？

癒されたと信じますか？

では——

癒された者として行動しなさい。

神に感謝しながら歩みなさい。

“神経が…”などと、もう口にしてはいけません。

サタンが差し出すものは、一つも受け取らず、

ただ前進し、神に感謝し続けなさい。

あなたの人生は、ずっと複雑で、

心が引き裂かれるような出来事がたくさんありましたね。

私はそれを見ます。

でも、神を信じ続けなさい。

あなたは少し近視でもありますね？

文字を読むとき、とても近くに持ってくる。

あなたが子どもの頃、学校でそうしていた姿が見えます。

さあ、信じて行きなさい。

あなたは癒されます。

感謝の声を上げ、喜びながら進みなさい。

兄弟、あなたは信じますか？

主イエスよ、
この男性を癒してください。
今夜ここを出るとき、
完全に健やかな体となっていますように。
イエス・キリストの御名によって祈ります。
アーメン。
神があなたを祝福してくださいますように。
アーメン。」

14 「さあ、あなたはこの小さな女の子のために信じますね？

主イエスよ、
どうかこの子を癒してください。
この苦しみ——
サタンがこの子に与えた悪しきものですが、
あなたは今ここにおられ、
その呪いを取り除くことのできるお方です。
どうか、この子から完全に離れ去りますように。
イエス・キリストの御名によって祈ります。
アーメン。
神があなたを祝福してくださいますように、かわいい子。
よくなると信じなさい。
お母さん、あなたも同じですよ。
さあ、来なさい、姉妹。
ああ、ウッド姉妹——
神があなたを祝福されますように。
天のお父さま、
この愛する姉妹は私の故郷から来られた方です。
今、神の御使いが近くにおられるこの時、
どうか彼女を祝福し、
家に帰るときには、
すべての苦しみが完全に離れ去っていますように。
主よ、どうかそのようにしてください。
あなたの聖なる御子、
イエス・キリストの御名によって祈ります。

アーメン。

神があなたを祝福されますように、ウッド姉妹。

私は心から信じています——

あなたの腫瘍は……

(テープの空白)

……そう、こちらも同じです。

行きなさい、

あなたは普通の健康な状態に戻ると私は信じています。

神が祝福してくださいますように。

彼女にそう言ったのは、

私が彼女を知っているからです。

ご主人は私の親しい友人です。

ああ、そこに立っていますね。

いつもそばにいてくれるのです。

さあ、姉妹、信じますか？

心を尽くして信じますか？

あなたが何に苦しんでいるか、

私は言わなくてもよく分かっています。

でも、もしあなたが信じるなら——

神は必ず癒してくださいます。

信じますか？

そうですね。

ではこちらへ。

もう関節炎はあなたから離れましたよ。

癒しが働いています。

さあ、心から信じ続けなさい。

姉妹、信じますか？

主イエスよ、

この女性に触れてください。

私はあなたのしもべとして、

ただ彼女をあなたのもとにお連れするだけです。

あなたは「信仰の祈りは病人を救い、

主がその人を立ち上がらせる」と言われました。

私はあなたの御言葉が真実であると信じています。

どうか、

イエス・キリストの御名によって、

彼女を癒してください。

アーメン。

さあ——

あなたは癒されると信じますか？

では、行きなさい。

信じるなら、

そのように行動しなければなりません。

行って、信じなさい。

兄弟、神があなたを祝福されますように。」

- 15 「さあ、姉妹、来なさい。あなたは心を尽くして信じますか？主イエスよ、どうかこの姉妹を癒してください。あの他の女性のように、ここを通って行き、完全に良くなりますように。イエスの御名によって祈ります。アーメン。
- そうです。姉妹よ、全気で信じて行きなさい。神があなたを癒されます。
- さあ、来なさい、夫人。お子さんのためですか？分かりました。主イエスよ、この子どもと母親を癒してください。両方が良くなりますように。

私は今、ふたりの上に手を置き、あなたの御霊が臨み、ふたりともお癒しくださるよう求めます。イエスの御名によって。アーメン。

姉妹よ、信じましたか？ご自分の癒しと、お子さんの癒しを神に感謝しながら帰りなさい。そうすれば神がなさいます。

姉妹、あなたは信じますか？天のお父さま、私は今夜、この癒しの集会で、

ここに立ち、全員のために心から信じようとしながら、この女性の癒しを願います。どうかこの姉妹がここを通るとき、この信仰の行いが彼女を癒しますように。キリストの御名によって祈ります。アーメン。さあ、感謝しながら行きなさい。神に感謝をささげなさい。

さあ、兄弟——その小さな男の子のためですね。もちろん、私は分かっていますよ、ファンク兄弟。この小さな子は…ポリオです。主イエスよ、

私はこの小さな無垢な弟の上に手を置き、どうか彼を癒してくださいと願います。これらの装具(ブレース)がその足から取り外され、

普通の、元気な子どもとして歩けますように。全能の神よ、必死に信じ、

戦っているこの父、この家族の信仰を尊んでください。私は全心を込めてこの祝福を祈ります。イエス・キリストの御名によって。アーメン。

神があなたを祝福されますように、兄弟。神があなたを祝福されますように。

神があなたを祝福されますように…。」

- 16 「さあ。信じますか、若い兄弟？主よ、どうかこの青年をお癒しくください。

今夜ここを出て、完全に元気になりますように。イエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン。神があなたを祝福されますように、私の兄弟よ。全心に信じて歩みなさい。

さあ、来なさい、兄弟。神があなたを癒し、元気にしてくださいと信じますか？

主イエスよ、どうかこの兄弟を癒し、元気にしてください。そして、完全に良くなるための信仰を今、彼に与えてください。イエスの御名によって祈ります。

アーメン。さあ、心から信じますか？あなたは関節炎だけではなく、

ほかにも多くの問題を抱えていましたね。…ええ、そうです。では、あの列の終わりまで行ったら、長年使ってきたその杖を肩にかけて、そのまま歩いて行きなさい。そう、それでいいんですよ。さあ、前に進んで行きなさい。

はい、どうぞ、兄弟。ああ、あなたは今夜ここで、つい先ほどキリストを

“個人的な救い主”として受け入れたばかりの霊的に生まれたての赤ん坊ですね。

そうでしょう？ ……はい。私はあなたのことを人間的には知りませんが、

神があなたを完全に癒されたことは知っています。主イエスよ、今夜ここで、まず霊的に癒された彼が、肉体的にも癒されるように祈ります。イエスの御名によって祈ります。アーメン。さあ、信じて行きなさい、兄弟。

イエスの御名によって良くなりなさい。

さあ、若者よ。次の祈りのカードは…X、Y、Z。はい、それで全部ですね。

天のお父さま、どうかこの男性を癒し、今夜ここを出るときには完全に元気でありますように。イエスの御名によって。アーメン。……なんですか？(※聴衆の誰かに応えて)分かりました。どうぞ、夫人。

主イエスよ、この女性を癒してください。今夜ここを通るとき、完全に良くなりますように。イエス・キリストの御名によって願います。アーメン。

さあ、少し静かに待ちましょう。

そして、心の底から信じましょう。

信じますか？」(テープ上の空白)

17 .「……ここに座っている方々の中にも、今すでに癒されている人がいます。

あなたも神経の患いで悩んでいましたね、あそこに座っていたご兄弟。

列の端に座っていたあの方。

そうでしょう？

その“落ち着かない感じ”、その“緊張”…。

もし今、あなたが受け取るなら、

あなたは家に帰って良くなることができます。

神があなたを祝福されますように。

そうです、その信じ方で良いのです、兄弟。

さあ、帰って癒された者として歩みなさい。

神が祝福されますように。

いま、私は光があなたの上に揺れ動くのを見ました。

ああ、私たちの主イエスはなんと素晴らしいのでしょうか。

なんと偉大なお方でしょう。

今、主はこの建物全体の上に臨んでおられます。

皆さん一人一人を癒すことのできるお方が、確かにここにおられます。

さあ、皆さん。

どうして私を疑う必要があるのでしょうか？

少しもありません。

私はこの集会の最初に一

神が語られたことを、皆さんにお伝えしました。

人間として見れば、

あなたが私を疑っても当然です。

しかし、

後になって神ご自身が私の語ったことが真実であると“証明された”のであれば、

もう疑うべきではありません。

もし今、あなたが私を疑うなら、

それはもう「私」ではなく

“神ご自身”を疑うことになるのです。

そうでしょうか？

あなたは、私が全身全霊で

皆さんを助けようとしていることを信じてくださいますか？

私は本当にそうしているのです。

私はキリストにあるあなたの兄弟であり、

あなたを深く愛しています。

もし私が騙すような者なら……

そんな者として生きるくらいなら、

今すぐ栄光の家に帰ったほうがましです。

私は騙す者ではありません。

神が禁じられます。

私は真理を語っています。

神の御前で、心からそう言えます。

もし、あなたが私に“恵み”を見てくださるなら、

今夜、神の預言者として語る私を信じてください。

この“神からの賜物”についても、

私は偽りなく語っています。
ここに聖書があります。
私の胸の上に置いて言いますが、
これは真理です。
この賜物は、自分で得たものではありません。
努力で取ったものでもありません。
神の主権的な恵みにより、
生まれたときから与えられていたものです。
賜物と召しは、悔い改めとは無関係です。
誰も自分で獲得するものではありません。
私はその賜物を、
神が与えてくださった才能の一つとして
神の栄光のために使っています。
牧師が説教し、歌う人が歌うように、
私は“この働き”をしています。
人々が真理を知り、
神の言葉を信じるために。
聖書も同じことを示しています。
あなたがたの牧師が聖書を説くとき、
神はその御言葉をもって確証されます。
そうでしょうか？
私にも同じことが起きているのです。
さあ、よく覚えてください。
この建物にいるすべての人は、
すでにイエス・キリストがカルバリで死なれたときに癒されました。
あの“鞭打ち”によって、
あなたは“1900年前に”癒されています。
私やどの牧師でも、
ただその事実を指し示すだけなのです。
私は学問があるほうではありませんが、
主を愛しています。
そして、
神は別の形で福音を宣べ伝える道を私に与えられました。

それがこの賜物です。

預言者、

先見者として、

起こる前のことを見、

起こっていることを見る働きです。

あなたがたはそれが真実であると知っています。

ああ、私に力があるなら、

今夜、この会場の全員を癒したい。

しかし私にはできません。

もう、すでにキリストが成し遂げたことだからです。

あなたはそれを信じますか？

もし信じるなら、

この場所を出た瞬間から

あなたは普通の、元気な人として歩き出せます。

受け取れますか？

信じられますか？

もし、今まで語ったことが真理であり、

神がそれを証明してくださったのであれば、

今語っているこのことも

真理であると信じてください。

神が私に言わせていることはこれです：『神は、ここにいる一人残らず癒しておられる。』

状態がどうであれ、

感じ方がどうであれ、

見た目がどうであれ、

とにかく信じなさい。

そして

「感謝します、主よ」

と証しながら歩みなさい。

そうすれば、

あなたは良くなり始め、

完全に癒されます。

信じますか？」

どうか皆さん、敬意をもって頭を垂れてください。

今、この会場には“信仰”が満ちています。

こんな信仰のただ中に、サタンがとどまるのは至難の業です。

ここで癒しが次々に起こっているのを、あなたがたは見ています。

いま、私は一人の男性がこちらを見ているのを見ます。

つい先ほどまで、この台の上に上がっていた方です。

奥さんが腕を支えておられましたね。

さっきまで全く耳が聞こえなかったその方が、

いま奥さんと共に涙を流し、神に感謝しているのが見えます。

“ろうの霊”は彼から離れたのです。

もしサタンが、ここにいる神の民の“信仰”に耳を傾けざるをえないのであれば、

当然、いま私が言う言葉にも耳を傾け、

私たちが一致して命じるとき、

彼は必ず従わなければなりません。

さあ、皆さん。

全身で信じてください。

そして、あなたはあなたのやり方で祈ってください。

私は私の祈りをささげます。 祈り

「天の父よ。

サタンは私たちの“敵”であり、

彼の狡猾さと策略を、私たちはよく知っています。

彼は悪しき者であり、

人々を惑わす偽りの“しるし”を至る所に置いています。

そして私は知っています。

彼は“感覚の世界”“気分”の領域に働きかけ、

人々にその“感情”や“感じ方”を頼らせようとする者であることを。

しかし主よ、

彼は“本物の信仰”の前では立つことができません。

混じりけのない、純粋な、本物の信仰の前には。

ここにいる一人ひとりの

男たち、女たち、少年少女たちに、

その“真の信仰”が心に宿りますように。

私たちは今夜、

御言葉のうちにあなたを見、
力のうちにあなたを見、
癒しのうちにあなたを見、
識別(ディサーンメント)のうちにあなたを見ました。
主よ、
これだけ見せられて、
それでもなお信じないなら、
それは完全な不信仰というものです。
どうか今、御霊よ、
神の御使いよ、
このプラットフォームから出て、
会場全体に広がってください。
大きな翼をこの会場に広げるように、
あなたの臨在がこの場所を覆ってくださいますように。
そして、
天の領域から流れ落ちる神の力が
この会場にいる一人ひとりの心に触れますように。
神が、全員を癒されますように。
信仰によって勝利を得るその力が
彼らに臨みますように。
私は今、
イエス・キリストのしもべとして、
この会場で人々を縛っている
すべての悪霊の力を叱りつけます。
出て行け!
この人々から離れよ!
二度と戻って来るな!
イエス・キリストの御名によって命じる。
さあ、皆さん、立ち上がってください。
そして声を上げてください。
「神様、ありがとうございます!
私は癒しを受け取ります!」
と告白しなさい。

そうすれば、
神があなたを癒して下さいます。
さあ、兄弟……」



www.messagehub.info

説教の語り手

ウィリアム・マリオン・ブラナム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7